

地域別のまちづくり

- 地域別のまちづくりは、将来の人口推移や立地環境、地域で大切に引き継がれてきた歴史・文化資源や自然、特色ある産業といった地域の特性を生かして進めていきます。その一つの手法として地域の拠点づくりを着実に進めます。
- 福山駅周辺と全世代交流型エリアを一体として、都市の発展をけん引する都心核の形成をめざしていきます。

| 地域別人口推計 | 2020年 | 2050年(推計) |
|---------|----------|------------------|
| 中央地域 | 189,305人 | 167,711人 (約11%減) |
| 東部地域 | 87,064人 | 64,093人 (約26%減) |
| 西部地域 | 39,667人 | 35,040人 (約12%減) |
| 南部地域 | 33,694人 | 20,553人 (約39%減) |
| 北部地域 | 67,161人 | 52,908人 (約21%減) |
| 北東地域 | 44,039人 | 43,365人 (約2%減) |

出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づく独自推計
 ※端数処理を四捨五入により行っていることから、地域別の合計と全市人口が一致しない場合があります。

駅家公園から元気で暮らしやすい駅家エリアへ



ふくきたフェスタ

かわまち広場から人と人がつながるまち



みんなでつくる神辺駅西側のまち(かなべにぎわいビジョン)



神辺駅西口と国道182号をつなぐ川南1号幹線(都)神辺駅御幸線

みんなで考える松永駅北口のまち(松永駅周辺にぎわい再生ビジョン)

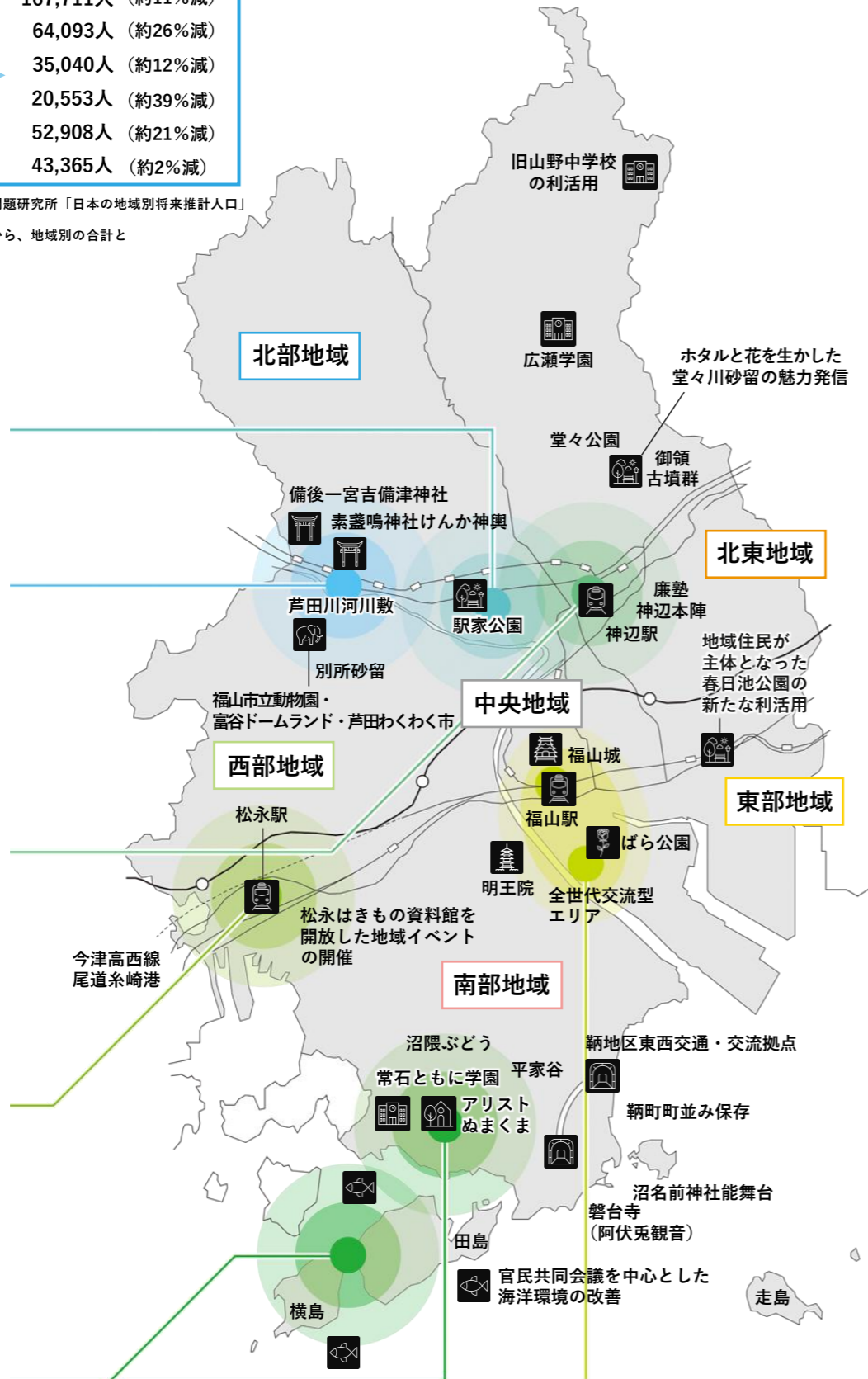


松永駅北口ハロウィンイベント

道の駅アリストぬまくま 海を生かした南部地域



道の駅アリストぬまくま



福山みらい創造ビジョン

福山みらい創造ビジョンとは、2030年度の福山市のめざす姿やその実現のための取組の方向性を示すものです



めざす姿

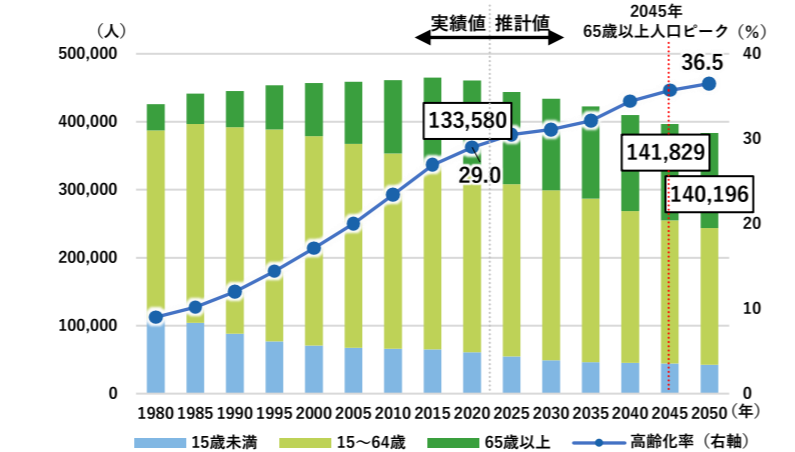
希望、安心、活力ある 備後の中核都市



人口の現状・課題

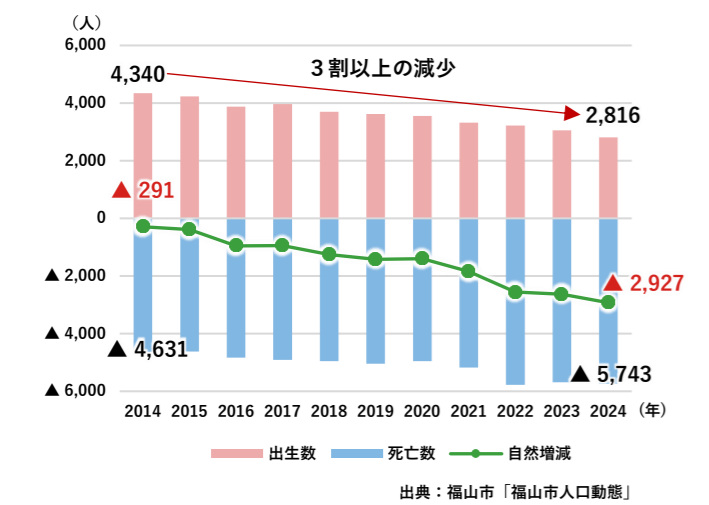
- 福山市の人口は、2045年には40万人を下回る推計となっています。
- 出生数については10年間で3割以上減少していることに加え、転入者数の減少と転出者数の高止まりが続いています。
- 少子化と若者・女性の転出超過は市民生活や地域経済に大きな影響を与えることから、集中的な取組が必要です。
- なお、外国人人口は増加しており、特に技能実習などの在留資格で滞在している人が多い状況です。

将来人口推計

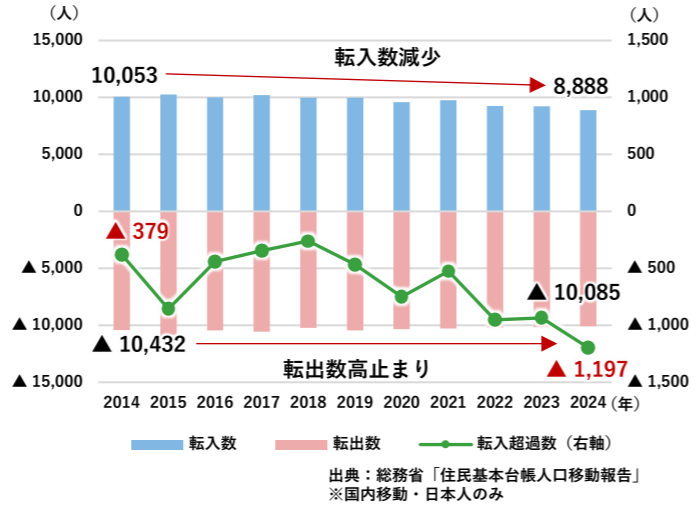


出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」
※2020年までは国勢調査の実績値（年齢3区分人口は年齢不詳を按分した数値）、2025年以降は推計値

自然動態の推移

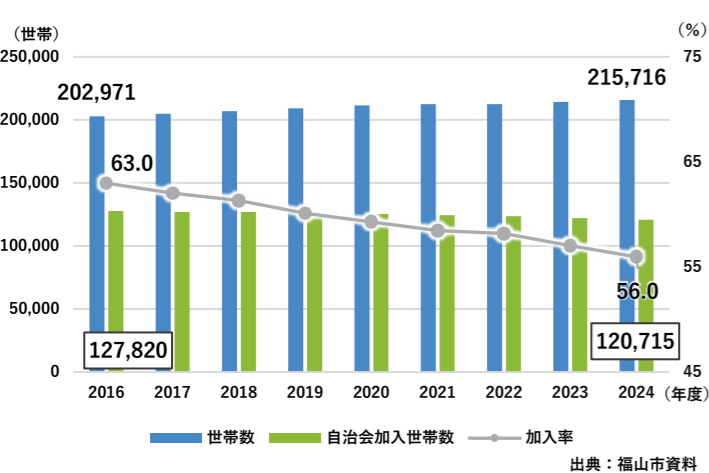


社会動態の推移



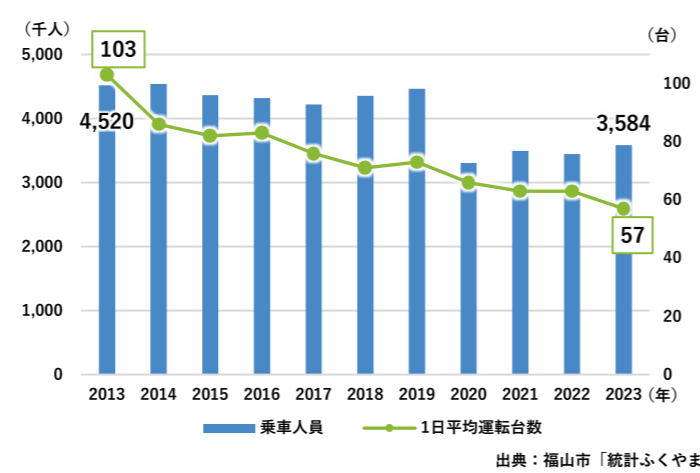
その他の課題

自治会（町内会）加入世帯数と加入率の推移



単身世帯が増え、世帯数が増加している一方で、自治会（町内会）の加入率は低下するなど地域のつながりが希薄化しています。

バス乗車人員数と1日の平均運転台数の推移



路線バスについては、利用者の減少や乗務員不足などから減便が進んでおり、地域の移動手段の維持・確保が課題となっています。

めざす姿の実現に向け、7つの分野における施策を総合的に推進します

重点プロジェクト

福山版少子化対策の推進

- 若者や女性が選択する多様な生き方を応援し、温かく支える社会の実現が少子化の抑制につながるという考えの下、次の3つの取組を進めていきます。

多様な生き方の尊重を前提とした結婚・出産を望む人への支援

働き方改革による家族時間・自分時間の確保

こどもと子育て家庭への支援

若者や女性に選ばれる都市づくり

- 若者や女性の定着は、社会の多様性を高め、従来の慣習や価値観に捉われない新たな価値を創造する力となり、地域経済の活性化や都市の持続的な成長につながります。若者や女性が「暮らしたい」「働きたい」と思える都市の実現に向け、次の4つの取組を進めていきます。

学びと仕事の選択肢の充実

子育て・教育環境の充実

市域全体のにぎわい創出

“ばら”による都市のブランド価値の向上

分野別の諸施策

01 こども・若者

- 出会いと結婚の後押し
- 妊娠・出産への不安の軽減
- ジェンダーギャップの解消とアンコンシャス・バイアスの変革 など

04 医療・福祉

- 医療提供体制の確保
- 高齢者の健やかな暮らしの確保
- 障がいのある人の安心な生活と自立支援 など

02 地域経済

- グリーンな企業プラットフォームの充実
- 企業の稼ぐ力の向上
- 新たな産業の創出 など

05 ばらのまちづくり・文化・スポーツ

- 世界バラ会議を契機とした新たなばらのまちづくり
- 歴史・文化の薫るまちづくり
- スポーツの振興

03 都市基盤

- 福山駅周辺のにぎわい再生
- 全世代交流型エリアの創出
- 地域の拠点づくり など

06 地域社会

- 地域の拠点づくり（再掲）
- 持続可能な地域コミュニティの形成
- 多様性社会の推進 など

07 安心・安全

- 防災・減災の推進
- 上下水道施設の整備
- 消防・救急体制の強化 など